

歴史書通信

2021年
5月号
No.255

隔月刊行

明石書店／岩田書院／高志書院／汲古書院／志学社
同成社／塙書房／文学通信／法藏館／ミネルヴァ書房
山川出版社／吉川弘文館

【新刊ニュース】 3・4月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

山川出版社

アクティブ・ラーニング実践集 近代・現代



及川俊浩 編

2022年からはじまる「歴史総合」に向けて、
日本と世界の近・現代史のアクティブラーニ
ング授業実践例を紹介。

978-4-634-59308-4

1,100 円
A 5判・88 頁
(3 月刊)



9784634593084

文学通信

REKIHAKU

特集・されど歴史



国立歴史民俗博物館・山田慎也・内田順子・橋本雄太 編
最先端でおもしろい歴史と文化に関する研究
の成果をわかりやすく伝えます。創刊号とな
る本書の特集は「されど歴史」。

978-4-909658-38-8

1,200 円
A 5判・112 頁
(2020 年 10 月刊)



9784909658388

考古学

概論・通史

日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

文学通信

REKIHAKU

特集・いまこそ、東アジア交流史



国立歴史民俗博物館・高田貴太・橋本雄太 編
最先端でおもしろい歴史と文化に関する研究
の成果をわかりやすく伝えます。第二号とな
る本書の特集は「いまこそ、東アジア交流史」。

978-4-909658-43-2

1,200 円
A 5判・112 頁
(2 月刊)



9784909658432

同成社

東日本大震災と遺跡に学ぶ津波防災

(市民の考古学 17)



斎野裕彦 著

東日本大震災から十年。自身も仙台で被災し
た著者は、同地域をふくむ過去の津波痕跡を
解析し、今後の津波防災のあるべき姿を模索
する。

978-4-88621-860-5

1,980 円
四六判・194 頁
(3 月刊)



9784886218605

アクセサリーの考古学

倭と古代朝鮮の交渉史

(歴史文化ライブラリー 522)



高田貴太 著

朝鮮半島から贈られた品々にはいかなる意図が込められていたか。発掘されたアクセサリーを紹介しつつ身に着けた人びとの群像を活写。

978-4-642-05922-0

1,980 円
四六判・288 頁
(4 月刊)



9784642059220

中央アジアのネアンデルタール人

テシク・タシュ洞窟発掘をめぐって



西秋良宏 編

ネアンデルタール人が中央アジア以東にも生息していた事を最初に示したテシク・タシュ洞窟の発掘調査成果と、近年の新知見を収録。

978-4-88621-859-9

5,500 円
A 5 判・240 頁
(3 月刊)



9784886218599

能登・加賀立国と地域社会

(古代史選書 37)



森田喜久男 著

能登国と加賀国が令制国として立国に至る経緯を検討し、その特質を考察。水上交通なども視野に入れ、古代北陸の地域社会を再構築する。

978-4-88621-864-3

5,500 円
A 5 判・226 頁
(4 月刊)



9784886218643

元三・慈恵大師良源の歴史文化史料



川勝賢亮 著

良源に関する基本的な伝記史料5種と、自筆文書史料を収録し、併せて、中世以降の論議・講式・和讃や、幕末の関係史料も収録。

978-4-86602-112-6

7,040 円
A 5 判・324 頁
(3 月刊)



9784866021126

高梨家近世文書 醤油醸造家と地域社会 I

上花輪村 1



(公財) 高梨本家 上花輪歴史館監修/白川部達夫 編
江戸時代以下総国葛飾郡上花輪村で代々名主を勤め、醤油醸造家であった高梨家の文書を、支配・村政・村況・戸口・土地に分けて掲載する。

978-4-8273-1331-4

16,500 円
A 5 判・472 頁
(4 月刊)



9784827313314

俣弥呼と邪馬壹国

古田武彦『邪馬台国』はなかった 発刊五十周年

(古代に真実を求めて 古田史学論集 第二十四集)



古田史学の会 編

古田武彦『邪馬台国』はなかったの刊行から50年。その歴史観、学問方法論を受け継ぐ執筆陣による最新の研究成果を集める。

978-4-7503-5181-0

3,080 円
A 5 判・288 頁
(3 月刊)



9784750351810

敦賀湊北前船主 大和田日記

安政・慶応・明治

(若狭路文化叢書 16)



若狭路文化研究所 編

幕末から明治にかけて活躍した敦賀商人・大和田莊兵衛(1831-1891)によって記された日記23冊のうち、明治7年までの7冊を翻刻。

978-4-86602-815-6

2,640 円
B 5 判・314 頁
(3 月刊)



9784866028156

雄略天皇の古代史

(志学社選書 005)



平林章仁 著

「大悪天皇」か、それとも「有徳天皇」か。
古代史復元の要たる雄略天皇、その実像に迫る。
志学社選書初の書き下ろし。

978-4-909868-04-6

2,970 円
四六判・352 頁
(4 月刊)



9784909868046

古代日本と渡来系移民

百済郡と高麗郡の成立

(古代渡来文化研究2)



須田 勉・荒井秀規 著

本書では高度な技術と文化をもつ渡来系移民
の実態と古代日本の中で期待された役割を文
献史学と考古学の双方から鋭く切り込んでい
く。

978-4-86215-216-9

6,600 円
A 5 判・300 頁
(3 月刊)



9784862152169

藤原仲麻呂政権の基礎的考察

(志学社選書 004)



木本好信 著

天皇専権か、それとも貴族専権か——仲麻呂
政権の検討から奈良朝の核心的問題に迫る。
新たに書き下ろし原稿を加え、待望の復刊。

978-4-909868-03-9

3,960 円
四六判・352 頁
(4 月刊)



9784909868039

古代日本の政治と制度

律令制・史料・儀式



古瀬奈津子 編

編者の退任を機に古代史研究者 22 人が集い、
律令制と儀式の問題を中心に論及。史料解釈
の新視点も取り入れ、古代国家の実態に迫る。

978-4-88621-862-9

12,100 円
A 5 判・522 頁
(3 月刊)



9784886218629

日本古代律令学の研究



瀬賀正博 著

奈良・平安期から鎌倉初期にかけて、律令法
を扱う学術（道芸）明法道のあり方とその担
い手「明法家」の役割を、日本古代法学史上
に包括的にとらえる。

978-4-7629-4233-4

11,000 円
A 5 判・432 頁
(3 月刊)



9784762942334

日本古代社会の研究



関口裕子 著

人民のイデオロギー闘争、大化改新批判、
五十戸一里制、所有と経営のあり方、家と氏
の関係、戦争と女性などの論考から日本古代
社会を追究。

978-4-8273-1321-5

9,900 円
A 5 判・368 頁
(4 月刊)



9784827313215

平安貴族の住まい

寝殿造から読み直す日本住宅史 (歴史文化ライブラリー 520)



藤田勝也 著

遺構や絵巻、史料から、左右対称と言われて
きた寝殿造の通説を徹底検証。その本質に迫
り、これまでの住宅史に一石を投じる。

978-4-642-05920-6

1,870 円
四六判・240 頁
(3 月刊)



9784642059206

現代語訳 小右記 12

法成寺の興隆



倉本一宏 編

道長の造営する法成寺が完成に向かう一方、
顛倒で頼に願物を生じさせた実資は、治療に
奔走。加持や夢想で効果を探ろうとする。

978-4-642-01827-2

3,300 円
四六判・312 頁
(4 月刊)



9784642018272

摂関家中世

藤原道長から豊臣秀吉まで (歴史文化ライブラリー 521)



樋口健太郎 著

平安後期から秀吉の関白就任まで、摂関職の継承と権力の変転を描く。幾度の危機を乗り越え、その都度新たな価値を創出した歴史。

978-4-642-05921-3

1,980 円

四六判・288 頁
(3 月刊)



9784642059213

中世東国の信仰と城館

(城館研究叢書 2)



齋藤慎一 著

「城」とは何かを命題にすえた本書では、史料・縄張り・考古の情報を組み合わせて城館の歴史的な性格や地域性、構造の変化を解明する。

978-4-86215-217-6

9,900 円

A 5 判・460 頁
(4 月刊)



9784862152176

後醍醐天皇と建武政権

(読みなおす日本史)



伊藤喜良 著

不徳の天皇・聖王・異形の王権一。後醍醐天皇の実体はどうであったのか。行動と政策を検討し公武政権が3年で潰えた原因を考える。

978-4-642-07162-8

2,420 円

四六判・192 頁
(4 月刊)



9784642071628

天下統一論



藤田達生 著

16 世紀後半～17 世紀前半を主に、なぜ天下統一が行われたのかについて、信長・秀吉・家康と抵抗し翻弄される地域社会の相互作用を追う。

978-4-8273-1317-8

11,000 円

A 5 判・344 頁
(3 月刊)



9784827313178

地図で考える中世

交通と社会



榎原雅治 著

地形図・絵図・航空写真などから陸上交通のあり方を分析。中世日本社会を読み解き、東海道沿道地域の開発と災害の歴史をも見通す。

978-4-642-02969-8

5,280 円

A 5 判・400 頁
(3 月刊)



9784642029698

織田政権と本能寺の変



藤田達生 編

織田政権の達成と限界について、明智光秀と本能寺の変を主たるキーワードに、第一線の研究者の共同研究の成果として世に問う。

978-4-8273-1319-2

13,200 円

A 5 判・438 頁
(4 月刊)



9784827313192

虫たちの日本中世史

『梁塵秘抄』からの風景 (叢書・知を究める 19)



植木朝子 著

平安時代末の流行歌今様を出発点に、さまざまな文学・芸能・信仰などに現れる虫の姿に導かれながらたどる新しい日本中世史。

978-4-623-09058-7

3,300 円

四六判・346 頁
(3 月刊)



9784623090587

戦国佐竹氏研究の最前線



佐々木倫朗・千葉篤志 編／日本史史料研究会 監修

常陸の戦国大名佐竹氏の、成立から戦国大名となるまでの軌跡を、重要な合戦や一族・家臣団構成などから解き明かす。

978-4-634-15181-9

1,980 円

B 6 変型判・336 頁
(3 月刊)



9784634151819

相給村落からみた近世社会・続

上総国山辺郡台方村の総合研究



渡辺尚志 編

前書（2016）に続き、一つの村が複数の所領に分割される相給村落における、領主支配と村落構造の関係を考察する。

978-4-86602-115-7

7,700 円
A5判・338 頁
(3 月刊)



9784866021157

幕末の学問・思想と政治運動

気吹舎の学事と周旋



天野真志 著

国政に関する勢力間の仲介目的に、志士らが展開した国事周旋の活動基盤とは何か。私塾気吹舎での学問と政治関与の考察から検討する。

978-4-642-04340-3

9,900 円
A5判・260 頁
(3 月刊)



9784642043403

クライシスマネジメントの本質

本質行動学による 3.11 大川小学校事故の研究



西條剛央 著

震災直後から大川小学校の問題に取り組んだ著者が、その「失敗の本質」を明らかにし、クライシスマネジメントのあり方を提言する。

978-4-634-15186-4

2,750 円
四六判・544 頁
(3 月刊)



9784634151864

日本の歴史を解きほぐす

地域資料からの探求

(地方史はおもしろい 01)



地方史研究協議会 編

各地域に残された資料や歴史的な事柄を通して、自らの地域や日本の将来を考える手がかりにするべく、歴史の読み解き方をふんだんに伝える。

978-4-909658-28-9

1,650 円
新書判・272 頁
(2020 年 4 月刊)



9784909658289

日本の歴史を原点から探る

地域資料との出会い

(地方史はおもしろい 02)



地方史研究協議会 編

シリーズ第二巻では各地域に残された伝統文化の調査事例や教材としての地域史料など、日本の歴史を原点から探求する醍醐味を伝える。

978-4-909658-40-1

1,650 円
新書判・272 頁
(2020 年 11 月刊)



9784909658401

日本の歴史を問いかける

山形県〈庄内〉からの挑戦

(地方史はおもしろい 03)



地方史研究協議会 編

山形県の庄内地域を取り上げる。地域にゆかりある史料を読み解き、政治・文化・経済・人物など、さまざまなトピックから地域の歴史に迫る。

978-4-909658-52-4

1,650 円
新書判・272 頁
(3 月刊)



9784909658524

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

中国の少数民族政策とポスト文化大革命

ウランフの「復活」と華国鋒の知られざる「功績」



木下光弘 著

文革後期（ポスト文革）から現在に至る中国の民族問題政策の流れをたどり、考察の出発点とする。

978-4-7503-5142-1

5,280 円
A5判・248 頁
(2 月刊)



9784750351421

初期無量寿経の研究



壬生泰紀 著

〈初期無量寿経〉の形成過程・思想体系を軸に、その視覚的展開（仏像・図像モチーフ）を総合的に解明する。

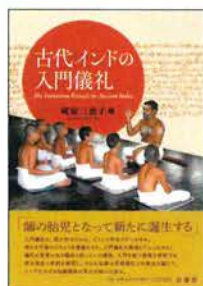
978-4-8318-6389-8

13,200 円
A 5判・512 頁
(3 月刊)



9784831863898

古代インドの入門儀礼



梶原三恵子 著

古代インドのパラモン教入門儀礼の成立・発展とその社会的役割を論じ、仏教との接点を解明した知識継承の営みを論じた総合研究。

978-4-8318-6388-1

9,900 円
A 5判・462 頁
(3 月刊)



9784831863881

ブッダとサンガ

〈初期仏教〉の原像



三枝充恵 著

一人のブッダから多くの仏が生まれたのはなぜか。サンガ（僧伽）はどのように成立したのか。仏教の根本問題を明快な叙述で解きほぐした名著。

978-4-8318-2620-6

1,210 円
文庫判・288 頁
(3 月刊)



9784831826206

トリノの精神

現代イタリアの出版文化を築いた人々



マイケ・アルバート 著／佐藤茂樹 訳

ファシズム台頭期からベルスコーニの時代に到るまで、ひとつの出版社を軸とした対抗文化の展開と担い手たちの物語。貴重な出版文化史。

978-4-7503-5147-6

2,750 円
四六判・256 頁
(3 月刊)



9784750351476

フランス史 上

(YAMAKAWA Selection)



福井憲彦 編

「新版世界各国史 12 フランス史」をハンディ版に改め刊行。古代から現代までを一貫して見渡し、基本的な歴史理解を提示する。

978-4-634-42389-3

1,320 円
B 6変型判・312 頁
(3 月刊)



9784634423893

フランス史 下

(YAMAKAWA Selection)



福井憲彦 編

「新版世界各国史 12 フランス史」をハンディ版に改め刊行。古代から現代までを一貫して見渡し、基本的な歴史理解を提示する。

978-4-634-42390-9

1,320 円
B 6変型判・288 頁
(3 月刊)



9784634423909

中世ヨーロッパの妃たち

(山川レクチャーズ 10)



パトリック・コルベ 著／堀越宏一 編訳

中世ドイツとフランスの王妃や諸侯の妃たちが、家族とのかかわりのなかでどのように生きてかを物語るコルベ先生の歴史学講義。

978-4-634-47510-6

2,200 円
B 6変型判・160 頁
(3 月刊)



9784634475106

イタリア史 1 古代・初期中世

(世界歴史大系)



松本宣郎 編

全3巻の1巻。基本的に通史の形式をとりながら、古代経済論、社会史・心性史、ソシアビリティ論などテーマを織り込み、複層的に詳述する。

978-4-634-46201-4

7,150 円
A 5判・516 頁
(3 月刊)



9784634462014

イタリア史2 中世・近世

(世界歴史大系)



齊藤寛海 編

全3巻の2巻。北の都市国家、南の王国、教皇国家など、多様な諸国家による半島の歴史を、周辺諸列強の関係も視野に詳述する。

978-4-634-46202-1

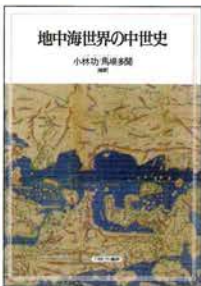
10,450 円
A 5判・756 頁
(3 月刊)



9784634462021

ミネルヴァ書房

地中海世界の中世史



小林 功 編著

キリスト教世界とイスラーム世界の対立よりも、両者の緊密な関係を意識して説明する入門書。

978-4-623-08979-6

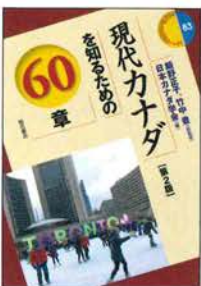
2,750 円
A 5判・228 頁
(3 月刊)



9784623089796

明石書店

現代カナダを知るための60章 [第2版]



飯野正子 総監修/竹中 豊 総監修/日本カナダ学会 編
「カナダ的例外」と称されるほど多文化主義が成功しているとされるカナダの最新事情を、歴史にも目配りしつつ多角的に紹介する。

978-4-7503-5167-4

2,200 円
四六判・392 頁
(3 月刊)



9784750351674

文化史

文化史一般
政治・外交・経済
思想・宗教
教育・科学
文学・美術・芸術
社会生活

塙書房

正倉院文書からたどる言葉の世界



中川ゆかり 著

正倉院文書のなかの言葉や表現を検討し、奈良時代の下級官人や僧侶たちの言語生活から日本語書記のあり方を考察、当時の人々の姿にも迫る。

978-4-8273-0137-3

12,100 円
A 5判・372 頁
(4 月刊)



9784827301373

吉川弘文館

中尊寺の仏教美術

彫刻・絵画・工芸

(平泉の文化史 3)



浅井和春・長岡龍作 編

同時代の京都の動向や造像の比較とともに、中尊寺金色堂の諸仏や須弥壇の工芸意匠、金字宝塔曼荼羅などを科学調査の成果から検討。

978-4-642-06847-5

2,860 円
B 5判・182 頁
(3 月刊)



9784642068475

文学通信

はじめに交流ありき

東アジアの文学と異文化交流

(東アジア文化講座 1)



染谷智幸 編

東アジアの文化と異文化交流をテーマに「交流」「関係」を設定し、生みだされた往還、交易と文化、海域と伝承、聖地、島嶼の文化を考える。

978-4-909658-44-9

3,080 円
A 5判・448 頁
(3 月刊)



9784909658449

文学通信

漢字を使った文化はどう広がっていたのか

東アジアの漢字漢文文化圏

(東アジア文化講座 2)



金文京 編

古東アジアの漢字文化圏の文字、漢文の読み方と翻訳、漢文を書く(変体漢文など)、地域における漢文学の諸相、漢字文化圏の交流を論じる。

978-4-909658-45-6

3,080 円
A 5判・452 頁
(3 月刊)



9784909658456

東アジアに共有される文学世界

東アジアの文学圏

(東アジア文化講座 3)



小峯和明 編

東アジアの学芸、宗教と文学、侵略と文学、歴史と文学、文芸世界などの問題を設定し、東アジアに共有される文学世界を俯瞰し論じる。

978-4-909658-46-3

3,080 円

A 5 判・460 頁
(3 月刊)

9784909658463

東アジアの自然観

東アジアの環境と風俗

(東アジア文化講座 4)



ハルオ・シラネ 編

「地理、気候、文化」「四季の文化と詩歌—二次的自然の世界」「風俗と文化」「食文化と文芸」など東アジアの自然観を論じていく。

978-4-909658-47-0

3,080 円

A 5 判・432 頁
(3 月刊)

9784909658470

敬西房信瑞の研究

鎌倉浄土教典籍論



前島信也 著

鎌倉期の浄土宗僧侶・敬西房信瑞。彼の著作を、仏教文献学の見地から精緻に解析し、その思想背景となる宋代仏教と説話、謎多き人物像に迫る。

978-4-8318-7095-7

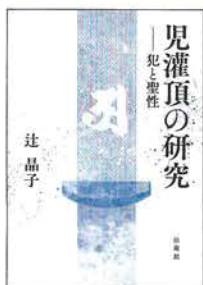
27,500 円

A 5 判・1001 頁
(3 月刊)

9784831870957

児灌頂の研究

犯と聖性



辻 晶子 著

髪に山王権現が降臨し、児が観音菩薩となる中世密教儀礼・児灌頂について、諸本研究と内容からその輪郭をはじめて浮き彫りにする。

978-4-8318-7733-8

9,350 円

A 5 判・362 頁
(3 月刊)

9784831877338

貞慶撰『観世音菩薩感應抄』の研究

(龍谷大学仏教文化研究叢書 41)



楠 淳證・新倉和文 著

鎌倉期の南都の学僧・貞慶が記した観音信仰と阿弥陀信仰の2冊の理論書の貴重写本を翻刻・詳解する。

978-4-8318-6387-4

9,900 円

A 5 判・450 頁
(3 月刊)

9784831863874

村上専精と日本近代仏教



オリオン・クラウタウ 編

近代仏教学のパイオニア・村上専精。その思想と行動を考察し、近代仏教史上での彼の位置づけを問うたはじめての研究論集。

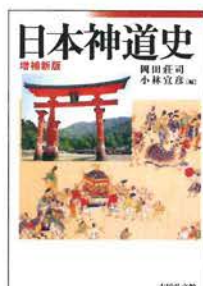
978-4-8318-5561-9

6,050 円

A 5 判・370 頁
(3 月刊)

9784831855619

日本神道史 (増補新版)



岡田莊司・小林宣彦 編

初版刊行から10年、沖ノ島や律令国家祭祀に新知見を加えるなど、記述を見直しよりわかりやすく編集。今も息づく神道の世界へ誘う。

978-4-642-08395-9

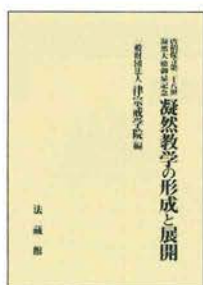
3,850 円

四六判・420 頁
(4 月刊)

9784642083959

凝然教学の形成と展開

唐招提寺第二十八世凝然大徳御忌記念



一般財団法人律宗戒学院 編

華嚴・律をはじめ多岐に亘る著作を残した東大寺の学僧・凝然。彼の思想を仏教学・歴史学など多面的に検討。七百回忌記念出版。

978-4-8318-6242-6

11,000 円

B 5 判・462 頁
(3 月刊)

9784831862426

山寺立石寺

霊場の歴史と信仰

(歴史文化ライブラリー 523)



山口博之 著

絵図や古文書、石造物などのモノ資料から全貌を分析し、信仰の形と背景を解明。霊場を切り口に、地域の中世史の再構築を試みる。

978-4-642-05923-7

1,980 円

四六判・270 頁
(4 月刊)



9784642059237

中世の禅宗と日元交流



康 昊 著

禅宗の発展過程を禅僧の活動から追究。五山禅林の思想・教学、公武権力や中国宋元仏教との関わりを、対外関係史からも解明する。

978-4-642-02970-4

8,800 円

A 5 判・234 頁
(4 月刊)



9784642029704

チベット仏教求法僧 能海寛と宇内一統宗教

明治の国粋とグローバリズム



浅川滋男 編

日本で初めてチベット潜入を試みた僧侶、能海寛。著作『世界に於ける仏教徒』全篇口語訳を通し、仏教の過去・現在・未来を考察する。

978-4-88621-861-2

4,180 円

A 5 判・386 頁
(3 月刊)



9784886218612

イスラーム文明とは何か

現代科学技術と文化の礎



塩尻和子 著

古代ギリシア・ローマ文明の知を継承し、宗教や民族の壁を越えて千年にわたり発展させてきたイスラーム文明の歴史を紹介する入門書。

978-4-7503-5170-4

2,750 円

四六判・208 頁
(3 月刊)



9784750351704

平安朝の序と詩歌

宴集文学攷



山本真由子 著

宴席で詠作された「序」と「詩(漢詩)」や「歌(和歌)」の表現について、その成立や特質を、特に「序」を軸に論じて明らかにする。

978-4-8273-0136-6

9,900 円

A 5 判・336 頁
(3 月刊)



9784827301366

食の文化史

(読みなおす日本史)



大塚 滋 著

パンや肉、乳製品の西洋に対し、肉食が禁じられた日本では魚や菜食、うまみと醤油が主流となった。食から東西の文化を読み解く。

978-4-642-07161-1

2,420 円

四六判・200 頁
(3 月刊)



9784642071611

流行神

民間信仰におけるハヤリ・スタリとそのメカニズム



村田典生 著

アマビエのような「流行神」はどのように現れるのか? 流行神が登場するプロセスを地域・人間・民間信仰との関係から解明する。

978-4-8318-6270-9

6,050 円

A 5 判・240 頁
(4 月刊)



9784831862709

ノヤキの伝承と変遷

近現代における火葬の民俗学的研究



川嶋麗華 著

高度経済成長期以前まで各地で行われていたノヤキと呼ばれる火葬と、近代以降に普及した火葬場における火葬から、遺体処理を考察。

978-4-86602-116-4

7,590 円

A 5 判・318 頁
(2 月刊)



9784866021164

「共助」をめぐる伝統と創造

日韓コミュニティ比較の視座



松本 誠一 編

編者の古稀を機に、島嶼コミュニティ学会・白山人類学研究会のメンバーが中心となって作った、日韓の研究者 15 名による論集。

978-4-86602-110-2

9,790 円

A 5 判・398 頁
(3 月刊)



9784866021102

伝 記

曾国藩

天を畏れ勤・儉・清を全うした官僚 (世界史リブレット人 71)



清水 稔 著

太平天国の乱の鎮圧に活躍した曾国藩の生涯と、彼が生身の人間として中国の近代史をどう生きたかに迫る。

978-4-634-35071-7

880 円

A 5 変型判・128 頁
(3 月刊)



9784634350717

地 理

横井小楠

道は用に就くも是ならず

(ミネルヴァ日本評伝選)



沖田行司 著

世界に向かって「道義国家」としての役割を果たすことを構想した小楠。激動の時代の中で問い続けたその思想的変遷をたどる。

978-4-623-09131-7

3,520 円

四六判・264 頁
(3 月刊)



9784623091317

アクティブ・ラーニング実践集 地理



林 仁大・鈴木映司 編

2022 年からはじまる「地理総合」に向けて、地理のアクティブラーニング授業実践例を紹介。

978-4-634-59202-5

1,100 円

A 5 判・96 頁
(3 月刊)



9784634592025

渋沢栄一

よく集め、よく施された

(ミネルヴァ日本評伝選)



武田晴人 著

農民から実業家、財界の指導へ。民業発展と社会改良に邁進した生涯。

978-4-623-09165-2

2,750 円

四六判・256 頁
(4 月刊)



9784623091652

好評重版

日本古代の手工業生産と建築生産

【2刷】



古尾谷知浩 著

奈良時代の手工業生産を検討、更に建築生産や建築施設での儀礼・政務まで視野に入れ、律令国家による手工業・建築生産の管理について考察。

978-4-8273-1315-4

8,800 円

A 5 判・334 頁
(初版 2020 年 12 月)



9784827313154

六朝隋唐仏教展開史

【2刷】



船山 徹 著

中国仏教の基盤が整備された六朝隋唐期の仏教史を、インド仏教との関わりから捉えなおし、中国仏教の新展開の意味を明らかにした力作論考。

978-4-8318-7724-6

8,800 円

A 5 判・552 頁
(初版 2019 年 5 月)



9784831877246

近世仏教論

【2刷】



西村 玲 著

時代や国境といった枠組みを超えた幅広い視野から、新しい近世仏教の姿を描いた 16 篇の論考。壮大な問いを持ち続けた著者の思考は、今ますます示唆的である。

978-4-8318-6247-1

5,280 円

A 5 判・420 頁
(初版 2018 年 1 月)



9784831862471

日本史「今日は何の日」事典

367 日 + 360 日・西暦換算併記

【3刷】



吉川弘文館編集部 編

正確な日付に西暦換算年月日を併記し、「その日」におきた日本史上の出来事が分かる日めくり事典。暦に関するコラムや付録も充実。

978-4-642-08391-1

3,850 円

A 5 判・408 頁
(初版 2021 年 1 月)



9784642083911

顔の考古学

異形の精神史

(歴史文化ライブラリー 514) 【2刷】



設楽博己 著

抜歯やイレズミ、笑いの誇張表現、装身具などを分析し、顔への意識の変化と社会的背景を解明。そこに込められたメッセージをさぐる。

978-4-642-05914-5

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2020 年 12 月)



9784642059145

日本古代女官の研究

【2刷】



伊集院葉子 著

律令制は女性を官僚機構から〈排除〉する一方、重要政務を課し行政運営のなかに〈包摂〉した。女官の実態と政治的役割に迫る。

978-4-642-04631-2

9,900 円

A 5 判・342 頁
(初版 2016 年 9 月)



9784642046312

牛車で行こう！

平安貴族と乗り物文化

【5刷】



京楽真帆子 著

古記録などから、乗り降りの作法、車種の違い、動力＝牛の性能など、失われた日常生活を豊富な図版とともに再現。その魅力に迫る。

978-4-642-08318-8

2,090 円

A 5 判・176 頁
(初版 2017 年 7 月)



9784642083188

伊達一族の中世

「独眼龍」以前

(歴史文化ライブラリー 515) 【2刷】



伊達喜良 著

「独眼龍」以前は福島盆地を拠点にしていた伊達一族。鎌倉～戦国初期の 360 年に及ぶ歴史を、諸系図、発掘調査の成果などから描く。

978-4-642-05915-2

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2020 年 12 月)



9784642059152

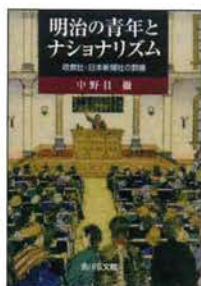
好評重版

吉川弘文館

明治の青年とナショナリズム

政教社・日本新聞社の群像

【2刷】



中野目 徹 著

欧化主義の風潮に対抗した政教社と日本新聞社。その中心で活躍した青年たちの思想と行動を読み解き、近代のナショナリズム像を描く。

978-4-642-03833-1

10,450 円

A 5 判・352 頁
(初版 2014 年 5 月)



9784642038331

吉川弘文館

近代家族と子育て

【2刷】



沢山美果子 著

「子育て」はだれが担うのか？ 近代の家族規範のもとで、女・男・子どもはいかに生きてきたのか。現在につながる問題の起源に迫る！

978-4-642-03819-5

4,950 円

A 5 判・288 頁
(初版 2013 年 2 月)



9784642038195

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	http://www.akashi.co.jp/
同成社	http://www.douseisha.co.jp/
塙書房	http://rr2.hanawashobo.co.jp/
法蔵館	https://pub.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	https://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

吉川弘文館

中世やまと絵史論

【2刷】



高岸 輝 著

絵巻・肖像画・仏画・障屏画など多岐にわたる作例を分析。視覚による世界把握の変化を探り、絵師や流派による表現の展開を追う。

978-4-642-01664-3

11,000 円

A 5 判・444 頁
(初版 2020 年 2 月)



9784642016643

吉川弘文館

中世仏教絵画の図像誌

経説絵巻・六道絵・九相図

【2刷】



山本聡美 著

日本美術史は、仏教との関係を看過して語れない。地獄・鬼・六道輪廻など、仏教的罪業観に基づく図像の成立と受容の歴史に迫る。

978-4-642-01663-6

9,350 円

A 5 判・504 頁
(初版 2020 年 2 月)



9784642016636

吉川弘文館

平等院鳳凰堂

現世と浄土のあいだ

【2刷】



富島義幸 著

現世と極楽浄土を結ぶ空間＝平等院鳳凰堂。建築・仏像・絵画・庭園などを捉え直し、平安仏教の世界観と人々の祈りの姿を読み解く。

978-4-642-08032-3

3,300 円

A 5 判・212 頁
(初版 2010 年 1 月)



9784642080323

2021 年 5 月 1 日発行・第 255 号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店	千代田区外神田6-9-5	03-5818-1171
同成社	千代田区飯田橋4-4-8	03-3239-1467
塙書房	文京区本郷6-26-12	03-3812-5821
法蔵館	京都市下京区正面烏丸東入	075-343-5656
ミネルヴァ書房	京都市山科区日ノ岡堤谷町1	075-581-0296
山川出版社	千代田区内神田1-13-13	03-3293-8132
吉川弘文館	文京区本郷7-2-8	03-3813-9151